

学習履歴の利用に関する規約（調査版）

※この規約は、「学習履歴の利活用に関するガイドライン」（以下「ガイドライン」といいます。）に基づき作成したものです。

※この規約が対象とする学習履歴には、テスト・アンケートを含みます。

※この規約は、ガイドライン表 1 の調査・分析目的で学習履歴を利用する場合を想定しています。

※ガイドラインでは、調査研究目的の場合には統計データは学習者の同意がなくとも第三者に提供可能としていますが、この規約では、ユーザに対してより丁寧な説明を行うとの観点から、このような扱いを行う旨をユーザに明示してその同意を得ることとしています（第 6 条）。

第 1 条（目的）

当社は、ユーザから取得する学習履歴を、関係法令及び本規約の定めに従い利用します。ユーザは、本サービスを利用する場合には、予め本サービス利用規約及び本規約に同意するものとします。

第 2 条（本規約の改定）

本規約は、関係法令の改正、その他本サービスの内容の変更等に応じて改定されることがあります。当社は、本規約の改定を行う場合、予め当社ウェブサイトにおいて公表し、ユーザに周知するものとします。

第 3 条（定義）

本規約で用いる用語の意義は、次のとおりとします。

（1）本規約

この規約をいいます。

（2）本サービス

当社が提供する「〇〇」をいいます。

（3）本サービス利用規約

本サービスの利用について定めた規約をいいます。

（4）ユーザ

本サービスの利用者をいいます。

（5）学習履歴

ユーザの本サービス利用に関する履歴のうち、本サービスに関するコンピュータ・システムが自律的に取得できる顕在的データをいい、テスト・アンケートを含みます。

（6）統計データ等

学習履歴をもとに作成した年代別、地域別学習時間等の統計データで、特定の個人に関する情報としての性質を失ったものをいいます。

(7) 加工済情報

学習履歴をもとに作成した情報で、特定の個人を識別すること及びその作成に用いた個人情報をもとに復元することができないようにするために必要な措置を講じたもので、かつ、統計データ等のように個人の情報としての性質を失うまでには至っていないものをいいます。

第4条（学習履歴の取得）

当社は、本サービス提供の過程で、本サービス提供に用いるコンピュータ・システムを利用してユーザの学習履歴を取得・保存します。

第5条（当社における学習履歴の利用目的）

当社は、ユーザから取得した学習履歴を、学習者の記録を統計的に解析するなど、複数人の学習履歴を組み合わせて調査・分析を行う目的で利用します。

第6条（統計データ等の扱い）

当社は、学習履歴に基づき統計データ等を作成し、これを自ら利用し、又は第三者に提供することができるものとします。

第7条（加工済情報の扱い）

当社は、学習履歴に基づき加工済情報を自ら作成してこれを利用し、又は、第三者に提供することができるものとします。

第8条（ユーザによる学習履歴の活用）

ユーザは、当社が取得・保存した学習履歴を他の教育機関等で利用することを希望する場合、当社所定の方法で当社に対して学習履歴の開示を請求することにより、当社が保存する当該ユーザに関する学習履歴の全部又は一部の開示を受けることができます。

第9条（本サービス利用停止後の学習履歴の扱い）

- 1 当社は、ユーザが本サービスの利用を停止した後においても、ユーザから学習履歴削除の依頼があるまでは、当該ユーザから取得した学習履歴を利用できるものとします。
- 2 前項の場合、当社は、ユーザから取得済みの学習履歴について、関係法令及び本規約の定めにしたがい適正に取り扱うものとします。

第10条（学習履歴のセキュリティ）

当社は、ユーザの学習履歴を保護するため、技術的、組織的に必要かつ合理的な措置を講じます。

第11条（ユーザによるコントロール）

ユーザは、当社に対し、別途当社が定める手続にしたがい、当社が保有するユーザの学習履歴に関して、第6条所定の開示請求の他、以下の事項を求めることができます。

- （1）利用停止
- （2）訂正
- （3）削除
- （4）加工済情報の第三者への提供の停止
- （5）取得又は利用・提供状況の確認

以上